

『未来を思い未来を描く』第1回全体会議に参加しました！

今年度、南商イラスト部は“『未来を思い未来を描く』事業”に参加させていただいています。この事業は、「青少年と大人が SDGs を活用して地域の未来について探求し、それを絵本制作して発表する」という帯広青年会議所主催のプロジェクトです。

7月3日(土)、オンラインによる第1回全体会議に6名の部員が出席し、SDGsアクションカードゲーム「X(クロス)」やグループディスカッションを行いました。自分たちが暮らしている十勝の環境や現状について振り返り、課題を見つけ、解決策を考え、意見を発表するという貴重な経験をさせていただきました。開始前は、意見をまとめられるかな？と心配でしたが、帯広青年会議所の皆さんのフォローのおかげで、楽しく有意義に学ぶことができました。事前準備から当日の話し合いまで大変お世話になりました。

これから本格的に絵本作成に取り組んでいくこととなりますが、絵よりもストーリー作成の方が大変そうな予感です。部員全員で意見を出し合い、地域の未来への夢がたくさん詰め込まれた素敵な絵本が完成したらいいなあと思います。

